安全マネジメントにおける情報公開

1．輸送の安全に関する基本的な方針

（1）基本理念

「安全は全てに優先する」

（2）基本方針

両備グループ経営方針

一、社会正義　一、お客様第一　一、社員の幸せ

両備グループ安全宣言

社会正義の経営方針に則り、交通運輸各社は「運輸安全マネジメント」に基づき、「安全」を最優先とし、「日本一安全な運輸企業」を目指して頑張ることを宣言します。

両備新交通３悪　徹底禁止宣言

「アルコール検知違反　　ゼロ」
「スマホ・携帯ルール違反　ゼロ」
「バック事故　　ゼロ」

2．輸送の安全に関する目標（２０２６年度）

期間　：　２０２６年　４月　１日　～　２０２７年　３月３１日
目標　：　１０万キロ当たりの事故件数　０．０３件以下
〔両備トランスポート株式会社設定の事故基準に基づく有責事故〕

3．輸送の安全に関する目標の達成状況（２０２５年度）

実績　：　１０万キロ当たりの事故件数　０．０３７件・・・未達成

4．自動車事故報告規則第２条に規定する事故に関する統計（２０２５年度）

期間　：　２０２５年　４月　１日～２０２６年　３月　３１日

提出件数	事故類型別			
	状態別	件数	事故種類別	件数
０件	対自動車		転覆・転落	
	対二輪車		路外逸脱	
	対自転車		火災	
	対歩行者		踏切	
	単独		衝突	
	その他		死傷	
			健康起因	
			車両故障	
			その他	

5. 安全管理規程

別途掲載

6. 安全統括管理者

代表取締役　　荒木　一守

7. 輸送の安全に関する情報の伝達体制その他の組織体制

安全管理規程の安全管理組織図等にて定めております。

8. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

年間の安全計画である安全マネジメント要綱の作成・実行
教育体制の充実
インストラクター制度の充実

9. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

新入社員研修
キャリアドライバー研修
新人運転職実務研修
外部交通安全研修
　クレフィール湖東・埼玉県トラック総合教育センター
管理職研修　　などを実施

10. 輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置

監査の種類　：　本部巡視（安全統括管理者ほか）
安全・品質チームによる定期監査（交通安全運動・安全週間等）
安全・品質チームによる不定期監査（行政監査項目等）
相互監査（各支店長による他支店の監査／毎月）

結果に基づき講じた措置
：　不良個所があった場合の修正・正常化の指導

２０２６年　４月　１日

両備トランスポート株式会社　安全統括管理者

取締役　　荒　木　　一　守

両備トランスポートの安全マネジメント

COO（安全統括管理者）のコメント

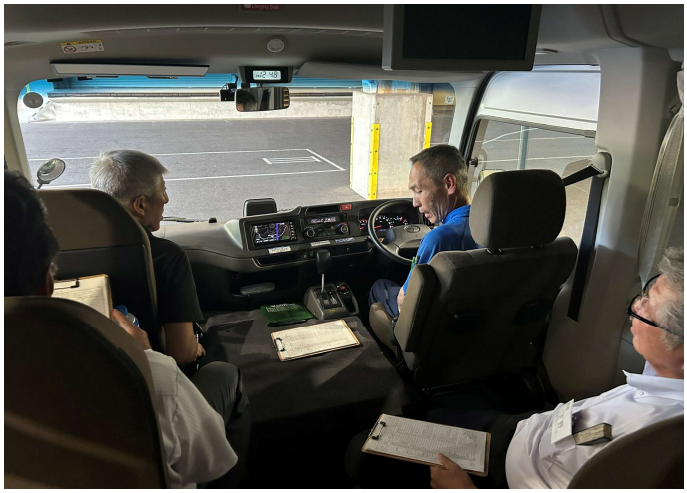
・両備トランスポートでは「両備グループ安全マネジメント委員会」における「安全輸送決議」をベースとして、安全を最優先に、ハード面・ソフト面の取組みを改善向上させてゆきます。

・お客様の信頼を得るためには、安全品質が第一であることを全社員が認識し、安全品質を確保することによって、社員の幸せを確保できるという信念で事業を推進して参ります。

・物流業界ではトップレベルと自認する、有責事故発生率（10万キロ当0.03件以下）を目標を設定し、社会に貢献する物流企業を目指します。

豊富な指導・教育体制

新任班長副班長インストラクター研修受講風景（添乗指導）



リフト研修受講風景

新人運転職実務研修（チェーン実習）

キャリアドライバー研修（日常点検）

インストラクター（社内リーダー制度）を導入

全拠点をWEBで繋ぎ、
インストラクター会議を開催

インストラクター（社内リーダー制度）に
よるテールゲートリフター教育の様子

トラックドライバー・コンテストに参加

安全の追究、より高みを目指した取り組みとしてトラックドライバー・コンテストに参加。
知識、技術を振り絞り安全のトップランナーを目指します。
＜2025年度実績＞　・第45回岡山県トラックドライバーコンテスト出場　4トン部門　優勝（全国大会出場）